

うこん栽培方法

植え付け4月下旬～
5月上旬

1 植えつけ

日当たりがよく、保水力があり肥沃な場所が理想です。4月下旬から5月初めの遅霜の心配がなくなるころ堆肥、緩行性化成肥料、油粕などの元肥を入れ、よく耕してから植え付けをする。

根茎を、新芽が3～4個つくように切り分けます。株の間隔を30～40cmほどあけ、深さ7cmに種株を置き、5～6cm覆土します。

鉢植えの場合は20～30gの根茎を10号鉢で1個、深植えします。
元肥の緩行性化成肥料も20～30g

生育期間中は露地植え、鉢植えともに水を切らさないようにします。
ウコンは東南アジア原産なので乾燥と寒さが苦手です。

2 追肥

7～9月に1ヶ月に1度、化成肥料（固形油カスを数個でも）を与えます。

3 開花

夏～秋にかけて開花します。白色の美しい花が穂状に咲きます。このころ根茎も肥大します。

4 収穫

収穫は晩秋11月上旬～下旬となります。葉が枯れたら、根茎を掘り上げます。暖地では戸外で越冬できるが、寒地では根茎を掘りあげ、水洗いしないで土中深く埋めるか（雨水がかからないように）もしくは、屋内で保存して春に定植します。
貯蔵温度は10℃～15℃ぐらいが適当です。

5 保存

秋に収穫した根茎は、泥をよく洗い落とします。薄く包丁で輪切りにして2～3日干してからうすくスライスして乾燥させます。
乾燥後はミキサーなどで粉碎し、粉末にしてから保存します。